

* あっという間の2時間でした。心が解放されたことが一番印象に残りました。すごろくゲームは、是非、グループで生徒にやらせてみたいと思います。「自己を紹介しましょう」ってかまえなくてもゲームを通してお互いに知り合いになるからです。

* 自分としてはあたりまえに考え、行動していることを表現することによって、気持ちが解放されていくことが体感できました。ありがとうございました。

* とても楽しくお話をきかせていただきました。先生のお話をきいていると、頭では分かっている、実際に子どもを目の前にすると、私自身もうまく対処できていないことがあるないと振り返り、反省しました。2学期から、人の話を受けとめ共感することを意識してがんばります。ありがとうございました。

* カウンセリングの手法や人間関係づくりがたいへんよく理解できました。スゴロクなどはクラスの中でぜひ少人数の班の中で、生徒どうしの関係づくりのためたいへん有効であるし、すぐ使えるような気がします。

* 子どもたちの立場、自分の位置・・・2時間の中で、今の自分が見つめられたように思います。教師の視線で子どもが変わるということであらためて感じました。

* 今日は楽しく、そして貴重なお話をありがとうございました。『聴く』という単純なこともなかなか難しく、できていないということがよくわかりました。この聴くことは、対子どもだけでなく、対大人の人間関係でも大切なことだと気づきました。ありがとうございました。

* 色々なパターンで、大切なことを伝えていただきました。(実際に)身を持ってやったことは残ると思います。ありがとうございました。

* 心を開くヒントをたくさんもらったような気がするので生かしたい。ありがとうございました。

* 子どものやりとりのロールプレイングでは、客観的に見ていると、「あ～あれはあかん」と感じるが、自分が子どもと接しているときははたして、どうなのかと考えてしまった。子どもを大切に想っているし、大好きですが、ほんとうに聴いてやれていたかを考えてこわくなった。これから、もっともっと子どもを大切にしたい。

* 今日はロールプレイングとても楽しかったです。自分が子どもの立場で、どうすれば話しやすいか体験することができました。ストレスを少しでも少なくして学校に行くのがたのしみ♡と思ってくれるよう、がんばりたいと思います。

* 生徒との相談のロールプレイなど、いろいろと考えることが多く、大変勉強になりました。また、続きをお願いできたらと思いました。ありがとうございました。

* 子どもどうしのつながりを作っていくためにできることは、たくさんあるなぁと思いました。時間や授業のノルマに追われていて、なかなかできていませんでしたが、自分から少し変わっていきなうと思ひました。

* 今日はあるとうござひました。ロールプレイをする中で、人とどう関われば良い人間関係が作れるのか、とうことの勉強になりました。

* たくさんの話の中で、一貫して子どもの側に立った視点で考えることを学ばせて頂ひました。職員室の会話が少しかわっていくように思ひます。

* 「相手のことを考える」というのはわかっているようで、もう少し配慮があるときもあるなと感じました。今以上に心をオープンにしていきたいと思ひました。

* 2時間、はじめは長いと思ひていましたが、入りこんでいき、あうという間にすぎてきました。なかなか今の子の現状のくるしいところがあり、今後の参考になりました。あるとうござひました。

* 自分を表現することが難しくなっている生徒にも、少しずつ開示してもらえるツールとして、すぐろくを活用していきたいと思ひます。

* 変わった始まり方で、聞く気にさせるとう、従来にない研修でした。先日、大人教の研修に行きましたが、学力が全国と比べて低くても、あうかい教育、ほうとかへん教育が大阪の能勢西中の教育です。

* あるとうござひました。話し方ひとつ、視線、表情、いろんなところで“人”に受けとめてもらえているとう気持ちを私自身が感じました。もう一度、アイデアをしぼって子どもたちを受けとめるところからいろいろとりくんでいきます。(子どもたちをお互いうけとめられるように)

* 子ども達に難しい顔ばかりしているのではなく、和やかな雰囲気をつくっていくことを考えてみたうと思ひました。